

“ふるさとちば”のための政策推進を◆

# たきた敏幸県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

**印西、印旛が良くなれば、千葉、日本が良くなる**

初当選し市民に感謝、故大野県議の遺志を継ぐ

■印西市特集 ■ 6月県議会一般質問

「千葉県は日本の縮図。印西と北総地域が良くなれば、印旛もよくなる。印旛が良くなれば千葉県、日本もよくなる」という「連立方程式」を掲げて、今春の統一地方選＝県議選に印西市選挙区から立候補して初当選を果たした瀧田敏幸（たきた・としうき）県議（47歳）は、「当選は支持してくれた多くの市民の力であり、皆様の声や要望を県政で生かす」と地域のための活動を早くも展開しています。

誰よりもふるさと印西と千葉県を愛した先輩の故大野克己県議の遺志を引き継ぎ「志と政策」を継承していく決意を表しています。実家を訪ね6月県議会で1期議員の先陣を切つて一般質問に登壇することを報告しました。

地域で関心の高い「印旛高校の移転状況」「印西市への病院誘致」をはじめ、「成田新高速鉄道」「道路整備」「地域活性化策」について提言・要望を取り入れながら県執行部を質しました。1、2面で質疑を特集します。

瀧田 千葉県は日本の縮図であると耳にします。都市部、農村部、山や海の自然もある。そこで県政の基本理念は「県土の均衡ある発展にあると考えます。印西市は千葉県の縮図といわれ、人口は3倍に増加、新市街地の一方で江戸時代からの町場も存在します。農地、印旛・手賀沼、利根川など自然も豊かです。印西市の市政の基本理念はニュータウンと既存地域の格差

印旛がよくなると、千葉県が良くなるという考え方のもと質問します。

瀧田 印旛高校の平成22年4月の移転に向けての進捗状況はどうか。

## 22年度春、確実に実行を



6月県議会で初めて一般質問に立った瀧田敏幸県議

**たきた敏幸・公式HP**  
ブログ・毎日更新中!  
<http://www.takinowa.com>

**検索**

**県議会動画・公開中**  
たきた公式HP・takinowa  
トップページ

⇒「県議会中継」⇒ビデオ  
⇒6/25 一般質問  
「瀧田敏幸」再生.

高校を掲げ、今後の県立高校のパイロットスクールとして整備することにしています。具体的に、新印旛高校開設準備室で教育理念にふさわしい教育内容や教育課程について、現在検討を行っています。また、校舎整備は、平成18年度に基本設計、今年度は実施設計を行い、22年度に移転できるよう準備を進めていきます。

高橋 として、開校が22年4月に、確実に実行されることを改めて要望する。

千葉県・印西市についてのご意見、ご要望をお聞かせください。**たきた敏幸事務所** TEL.0476(37)4173